

週刊 **タバコの正体**

タバコは人々の健康に大きなダメージを与えます。喫煙者本人はもちろん、その周りの人にも副流煙による健康被害をもたらす事は、皆さんはよく知っていますよね。では、タバコによって健康を害される人が増えると、どうなるでしょうか。



上の図は、タバコが日本全体にもたらす経済収支を示しています。

よく見てください、完璧に赤字です。タバコの売上より、それによる被害の方が、はるかに大きいのがよくわかりますよね。約3兆円の収益に対して、5兆円から7兆円もの損失を出しているわけです。これは、喫煙者が1本タバコを吸うたびに、自分やまわりの健康被害以外に、10円分の経済損失をだしている計算になるそうです。

ということは、タバコを売れば売るほど、赤字が増えるという事態を招いています。一般の会社がこんな経営状態では、すでに倒産しているでしょう。しかし日本の国は、かなり昔からこんなことを続けています。

「えっ、大丈夫なん？」って心配になりませんか。でも一旦ニコチン依存になると、人々はそんな事に全く無神経になってしまいます。だから将来の日本を救うために、君達は絶対タバコに手をだしてはいけません。何よりも、君達一人一人が健康な人生を送ることが、日本を支えることにつながります。

産業デザイン科 奥田 恭久